

南相馬に派遣で来て、あっという間に2週間が過ぎました。南相馬市から見える山々も紅葉が終わりを迎える頃となる前に南相馬市より30km程離れた霊山(りょうぜん)に紅葉狩りに行ってきました。南相馬市内は気温13℃で快晴であったのですが、山の天気は変わりやすいとよく言ったもので霊山に近づくにつれて徐々に気温も10~7℃と下がり、雲行きも怪しくなっていきました。南相馬市から1時間弱で霊山の頂上付近に着きましたが、頂上付近は「こどもの国」と言うテーマパークになっており、私が期待していたモノではありませんでした。車のナビで「霊山神社」の存在を知り、そこに向かいました。神社までの7kmは車1台がやっと通れる山道をナビを信じて走りました。霊山神社の紅葉は時期が遅かったこともあり、私以外に参拝者は居らず静かな境内と紅葉の中参拝をさせてもらいました。



鮮やかな赤いモミジと黄色いもみじが出迎えてくれました。社までの道のりをゆっくり歩き紅葉の色と匂いを独り占めさせてもらいました。境内までの階段はこんな感じです。さすがにこの階段は上がれなかったので横にある車での参道で来ました。

この霊山神社参拝後の翌日に北海道で初雪が観測され、秋も終わりを告げと冬の足音を感じています。小羊学園から支給されている車「シエンタ」もスタットレスタイヤに履き替え冬の準備を終えました。私は初めての東北を冬の寒さをこれから知ってきます。

